

## 計算書類に対する注記

(奨学会)

## 1. 重要な会計方針

## (1) 有価証券の評価について

満期保有目的の有価証券 …… 取得価額

その他の有価証券 …… 時価

## (2) 固定資産の減価償却について

なし。

## (3) 引当金の計上基準について

該当しない(退職引当、減価償却等なし)。

## (4) 資金の範囲について

資金の範囲は、流動資産・流動負債とする。

## 2. 基本財産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普通預金	730,161	311,232	0	1,041,393
定期預金	14,500,000	0	0	14,500,000
有価証券	59,861,178	0	0	59,861,178
基本金合計	75,091,339	311,232	0	75,402,571

※有価証券は10年国債であり、額面は60,000,000円である。

## 3. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格及び評価損益は次のとおりである。

科 目	帳簿価格	時価	評価損益
国債(第271回 利付10年国債)	59,861,178	60,152,580	291,402
合 計	59,861,178	60,152,580	291,402

## 4. 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	3,488,401	3,243,662
未収金	159,385	159,385
(合計)	3,647,786	3,403,047
準備金	3,500,000	3,500,000
(合計)	3,500,000	3,500,000
次期繰越収支差額	147,786	△ 96,953

## 5. 固定資産の取得額等について

該当しない。